

研修例（３） 研修時間：６０分

・男女平等意識を高める校内研修資料全体を使用した研修例

時間	研修内容	使用する資料等
10分	<p>1 「1 男女共同参画の視点に立った表現について」</p> <p>(1)各自表現チェックシートを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の学級、日常生活などを考えてチェックする。 <p>(2)グループで話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表現チェックシートの結果と様々な表現の仕方・場面について考えたことを話し合う。 <p>【話し合い】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・研修資料P1 <p><参考1> (1)</p> <p>表現チェックシート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修資料P2 <p><参考1> (2)</p> <p>様々な表現の仕方・場面</p>
5分	<p>2 「2 無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）」について。</p> <p>(1)アンコンシャス・バイアスについて説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料P2アンコンシャス・バイアスの説明文を参照する。 <p>(2)参考2（性別役割意識）を参照し、各自思い込みがないかということを考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・研修資料P2 <p>説明文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修資料P2 <p><参考2></p> <p>性別役割意識</p>
5分	<p>3 「3 日本の男女共同参画の国際比較」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料を確認し、グループで話し合う。【話し合い】 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修資料P3 <p><参考3></p> <p>ジェンダー・ギャップ指数</p>
10分	<p>4 「4 埼玉県の男女共同参画の現状は」</p> <p>(1)「男女の地位の平等感」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料を確認し、各自で問について考える。 ・各自考えたことについてグループで話し合う。 <p>【話し合い】</p> <p>(2)「固定的な性別役割分担意識」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料を確認し、各自で問について考える。 ・各自考えたことについてグループで話し合う。 <p>【話し合い】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>○考える際のポイント</p> <p>「男性は仕事、女性は家庭」という考え方に同感しないという回答が多いのに、平等になっていないと感じる人が多いのはなぜか。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・研修資料P4 <p><参考4></p> <p>埼玉県の男女平等に関する意識について</p>
5分	<p>5 「6 なぜ、男女共同参画社会の実現が必要なのか」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明文、<参考7>男女共同参画社会基本法に 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修資料P6 <p>説明文</p> <p><参考7></p>

	<p>ついてを使用し、男女共同参画社会の実現の必要性について説明する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>○説明のポイント 女性に対する暴力や人権侵害と、男性への自殺や過労死にもつながる過度の負担を生み出す根本的な原因が男女間の不平等から生じているということ。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県の取組（特に教育に関することを取り上げる）について説明する。 	<p>男女共同参画社会基本法について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修資料P7 埼玉県の取組について
5分	<p>6 「7 なぜ学校で男女平等教育を推進する必要があるのか」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明文、＜参考9＞『埼玉県男女共同参画基本計画（令和4年度～令和8年度）』における位置付けを使用し、男女平等教育を推進する必要性について説明し、埼玉県の施策について確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修資料P8 説明文 ＜参考9＞ 『埼玉県男女共同参画基本計画（令和4年度～令和8年度）』における位置付け
15分	<p>7 「8 男女平等教育の具体的実践について」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料を確認し、各自で自校、自学級等の実践について考える。 ・各自考えたことについてグループで話し合う。 【話し合い】 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・各グループで話し合ったことを全体で共有できるとよい。 ・研修後に話し合いの記録を回覧するなどの方法も考えられる。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・研修資料P9・10
5分	<p>8 まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校における男女平等教育の推進について研修全体の振り返りをする。 ・研修の中で扱わなかった資料について紹介してもよい。 	